

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

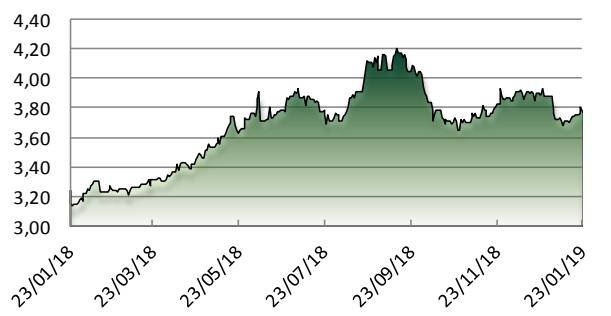
昨日のドルレアルスポット相場は、前日のBolsonaro大統領スピーチに対する失望感から、引き続き3.80台で推移。「新しいブラジル」、「開かれた経済」をスローガンに掲げながら、自身初の国際舞台で10分程度を話すのが「精一杯」という印象を与えた他、アップルCEOティム・クック氏、マイクロソフトCEOサティア・ナデラ氏、マチルド王妃(ベルギー)と同席した夕食会でも孤立した姿が報じられるなど、経験不足を指摘する報道が先行している状況。昨日予定されていた記者会見も突如キャンセル(「医師の指示であった」と報じられている)するなど、世界にアピールする貴重な機会を逸しているとの厳しい見方も出ている。しかし、その後Guedes 経済相がブルームバーグTVとのインタビューに応じ、「民営化を推進することで今年200億ドルの歳入増を見込む」、「年金改革と組み合わせることで現在GDPの7%に達している財政赤字をゼロに縮小することが可能」、「我々は自由主義のアジェンダから40年も遅延している」と、具体的な見通しを示したことを好感し、レアル相場は引けにかけて反発。前日比1%超の上昇を記録した他、ボベスパ指数も前日の下げを取り戻し、1.5%高を記録している。年金改革と民営化計画について、依然として全体像が見えてこない状況であるが、改革の実行に強い意志を示したこと、ブラジルマーケットも一旦安堵していると考えられる。同大統領は本日、オランダ・チェコ・ポーランド・ウクライナ・南アフリカ・コロンビアの首脳と2者会談を行った後、ブラジルへ戻る予定。なお、昨日は安倍首相とも初会談をしており、G20大阪サミット成功に向けて意見を交わしている。

マーケットデータ

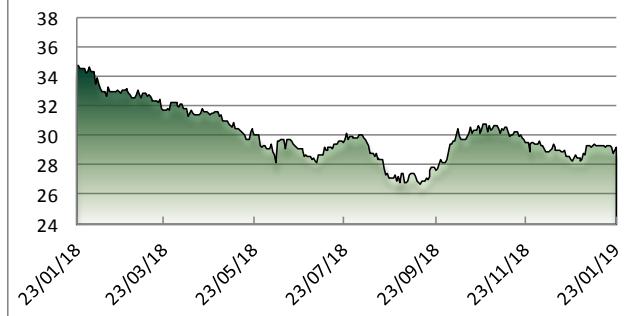
Indicator	Unit	1月22日	1月23日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対 ドル	BRL	3,8047	3,7593	-1,19%	-3,61%	3,6750	3,8991
	対 円	JPY	28,74	29,15	1,43%	2,24%	29,53	27,71
	対 ユーロ	BRL	4,3229	4,2797	-1,00%	-3,46%	4,2207	4,4568
円	対 ドル	JPY	109,37	109,60	0,21%	-1,46%	104,87	110,00
	対 ユーロ	JPY	124,25	124,75	0,40%	-1,37%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	95.103	96.558	1,53%	12,67%	96.576	87.536	
CDS Brazil 5yrs	bps	177,10	173,03	-2,30%	-17,71%	209,52	172,04	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,11	8,95	-1,76%	-4,56%	9,24	8,95	
DI Future Jan20 (金利先物)	%	6,47	6,45	-0,39%	0,70%	6,69	6,44	
3 Months US Dollar Libor	%	2,7793	2,7706	-0,31%	-1,81%	2,8039	2,7610	
CRB Index (国際商品指数)	Index	178,99	178,66	-0,18%	3,79%	182,25	168,26	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマネージャー連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。